

編集後記

私たちは実際には赴いていない九州へのイメージを拡げながらこの編集にあたりました。3年生の方々は、教育実習という教師を目指す学生にとって大きなイベントの合間を縫い、卒業・修了生の方々は、卒業・修士論文に追われて多忙を極める中で各自がより良いものを目指して書き上げた本稿は、私たちにとっては到底及ぶことのできない完成度となっていました。

私たちはこの地理学という分野においてまだまだ未熟ではありますが、諸先輩方の真剣な取り組みや、時間に追われる中でも新しい発見を追い求める姿を見習い、自分のものにしていかなければならないと感じました。このような形で本稿の編集に携わることができたことを嬉しく思うとともに、私たちもこの学びを継承していきたいと思えます。

最後に、これらの研究において地域の皆様や行政の方々のご意見を頂き、完成に至ることができました。研究室一同感謝するとともに御礼申し上げます。

2015年3月

教育学部社会科教育コース
自然地理学研究室 2年一同

2013 年度 地理学野外実習報告書

2015 年 3 月 発行

国立大学法人 信州大学

教育学部 自然地理学研究室

〒380 - 8544 長野市西長野 6 - 口

本誌掲載記事の無断転載を禁じます